

目次

山岳トンネルとシールド・推進工 特集

3	巻頭言	トンネル建設と技術者のロマン	中川 浩二
4		新しい高効率電気集じん器	平 孝次・小峰 新平
11		ICTを活用しトンネル工事現場における省エネを一元管理 新東名 鳳来トンネルにおけるスマートサイトシステム	横山 勝彦・鈴木 正憲・藤井 攻
15		4車線化工事に伴う供用中路線のトンネル坑口改築	田中 直樹・山下 裕司・西森 嘉昭
20		FRP セントルの開発	瀬崎 満弘・源石 佳弘
25		全断面早期閉合における合理化施工	石山 宏二・大谷 達彦・高橋 誠二
30		ドリルジャンボの新技术 海外編 RCS (リグコントロールシステム) によるコンピュータ制御	鏡田 昌孝
35		ラインセンサカメラを用いたトンネル変状検査システム トンネルスキャナー	鵜飼 正人・下田 一也
42		二次覆工一体型シールド切替型推進工法の開発 デュアルシールド工法	南雲 重孝・中村 浩・小野塚良明
47		大口径シールド機による急曲線施工	田辺 和也・原 秀平
52		非円形断面シールドトンネル用セグメント組立装置 ラック&ピニオン駆動モノレール式セグメント組立装置の開発	栗生 暢雄・杉山 雅彦
57		覆工コンクリート脱型時期判定システムの開発と導入 T-JUDG システムによる強度推定	宇野洋志城・京免 継彦
62	一般報文	日本一を目指す名古屋国道の現場力(その3)「見える化」で変わる(「見える化」編)	高橋 敏彦
66	交流の広場	発破による解体技術	新藤 孝志
69	ずいそう	ゴジラ襲来	田中 康正
70	ずいそう	繋ぐ夢	三谷 斉
71	CMI 報告	溝を有する孔内に打設されたアンカーボルトの引抜き試験	寺戸 秀和
75	部会報告	我が国における締固め機械の変遷(その3. 昭和50年代)	機械部会 路盤・舗装機械技術委員会(締固め機械変遷分科会)
83	部会報告	京極発電所新設工事見学会	建設業部会
85	部会報告	九州新幹線(西九州)、俵坂トンネル(西)他工事見学会後記	機械部会 トンネル機械技術委員会
88	部会報告	ISO/TC 195(建設用機械及び装置専門委員会)中国・北京国際会議報告	標準部会
93	新工法紹介	機関誌編集委員会	98 統 計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移
94	新機種紹介	機関誌編集委員会	機関誌編集委員会
96	統 計	平成23年建設業の業況	99 行事一覧(2011年9月)
		機関誌編集委員会	102 編集後記
			(京免・江本)

◇表紙写真説明◇

ドリルジャンボの新技术 海外編 RCS (リグコントロールシステム) による コンピュータ制御

写真提供: アトラスコブコ(株)

新しいドリルジャンボでは、高度なリグコントロールシステム(コンピュータ制御システム)の搭載により、運転操作の向上のみならず、高精度なトンネル掘削管理が可能となっている。表紙写真は、人間工学に基づいた多機能ジョイスティックと様々な情報を表示可能なディスプレイによるドリルジャンボの削孔操作状況である。